

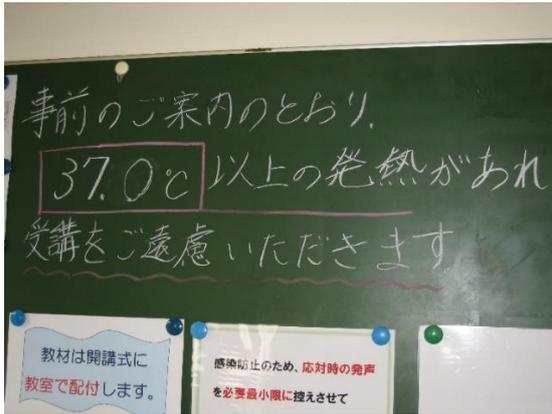
新型コロナウイルス感染症予防対策について

当センターでは受付時の健康チェック(37℃以下)、研修中の体調管理とともに、センター施設内の感染症予防対策を行い、受講者が安心して研修に参加できる環境を整えております。

- ①受付時の健康チェック（別添表1）と研修中の健康観察表（別添表2）により体調管理を実施しています。常時マスク使用、手指の消毒を徹底させていただいています。37℃以上ある場合受講をひかえていただいています。
- ②ロビーに設置したサーモグラフィ（37℃以上で警告サイン）
- ③教室、討議室（十分な間隔（1.5m）、資料の机上配付、15分で空気が入れ替わります）
- ④食堂、浴室（遮蔽板による飛沫対策とコースごとの食事、8名以内の入浴（朝はシャワーのみ）で利用人数を調整しています）
- ⑤実習のある研修は、保護具のほかマスク、フェイスシールド(又はゴーグル)、ビニール手袋を使用します。

【受講された方の声】

- ・コロナ禍の中、ソーシャルディスタンスを保てるよう座席や研修の進め方に工夫がなされており安心して受講できた。
- ・講師がフェイスシールド、マスク、ゴム手袋、講師ごとの文房具・機材とコロナ対策を徹底していました。
- ・コースごとの食堂利用、人数制限された入浴などコロナ対策が参考になった。
- ・施設のあらゆるところにコロナ対策が実施されており、その手法も含めて感動いたしました。
- ・緊急事態宣言中で実施されるか不安でしたが、徹底した対策をとっており安心して受講できました。
- ・宿舎、浴場を含め感染予防対策がしっかりされており、安心して受講、宿泊することができました。



受付



サーモグラフィ



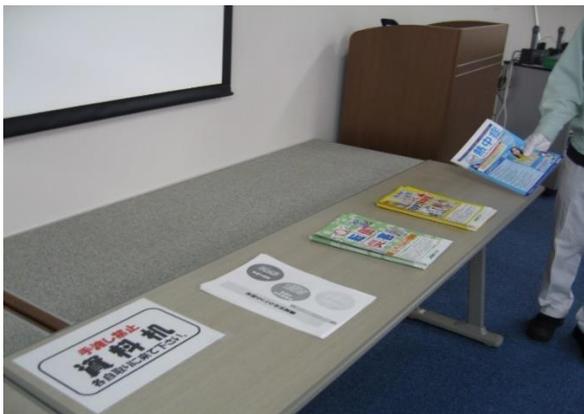
教室（机1台ごと1名、1.5m 間隔）



教卓前の飛沫防止パネル



講師専用文具



資料は専用机において配付



受講者はパネル越しに発表



討議室（5～6名でのグループ討議）



グループ専用文具



実習（保護帽のほか、マスク、フェイスシールド、ゴム手袋着用）



教室、実習室（15分で空気が入れ替わります）



消毒液（各教室、廊下に設置）



食堂カウンター



食堂（飛沫防止パネルを挟み、同一方向に2名まで着席、
コースごとに時間をずらしての利用）



浴室は入浴札で人数制限を実施



浴室（8名まで利用）の飛沫防止パネル：脱衣所（左）、浴室（右）



個人専用の浴室用籠（上）、ごみ箱（左）、マスク・ティッシュ専用ごみ箱（右）